

<p>【新学習指導要領移行における変更について】</p> <p>新学習指導要領への移行に伴い、各教科の生徒が身に付けるべき観点が、国語5観点、その他の教科4観点から、全教科共通の3観点に変更になりました。観点の内容は次の3つです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 知識及び技能 ● 思考力、判断力、表現力等 ● 主体的に学習に取り組む態度 	<p>【理科科の目標】</p> <p>(1) 自然の事物・現象についての理解を深め、科学的に探求するために必要な観察・実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。</p> <p>(2) 観察・実験などを行い、科学的に探求する力を養う。</p> <p>(3) 自然の事物・現象に進んで関わり、科学的に探求しようとする態度を養う。</p>
--	--

学習内容(予定時間数)

一学期 (39)	二学期 (48)	三学期 (30)
<p>【4月～5月】</p> <p>【序章】 自然の中にあふれる生命</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オリエンテーション (1) ・自然の中にあふれる生命 (10) 	<p>【8、9月～10月】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いろいろな気体とその性質 (6) ・水溶液の性質 (7) ・物質のすがたとその変化 (8) 	<p>【1月】</p> <p>【地球】 活着ている地球</p> <ul style="list-style-type: none"> ・身近な大地 (5) ・ゆれる大地 (6)
<p>【5月～6月】</p> <p>【生命】 いろいろな生物とその共通点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・植物の特徴と分類 (7) ・動物の特徴と分類 (9) 	<p>【10月～11月】</p> <p>【エネルギー】 光・音・力による現象</p> <ul style="list-style-type: none"> ・光による現象 (10) ・音による現象 (3) 	<p>【2月】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・火をふく大地 (8) ・語る大地 (4)
<p>【6月～7月】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・動物の特徴と分類 (3) つづき <p>【物質】 身のまわりの物質</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いろいろな物質とその性質 (9) 	<p>【12月】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・音による現象 (3) つづき ・力による現象 (11) 	<p>【3月】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・語る大地 (3) つづき ・1年間の復習 (4)
<p>・行動観察・レポート・ワークシート・小テスト・単元テスト・定期テストなどで評価</p>	<p>・行動観察・レポート・ワークシート・小テスト・単元テスト・定期テストなどで評価</p>	<p>・行動観察・レポート・ワークシート・小テスト・単元テスト・定期テストなどで評価</p>

評価の観点と規準 (各観点の割合はすべて達成率100%で統一する)			
	評価の観点	評価の方法・資料	評価方法の規準と「概ねB」「満点」などの設定
I	<p><知識及び技能></p> <p>各教科等における学習の過程を通じた知識及び技能の習得状況について評価をするとともに、それらを既得の知識及び技能と関連付けたり活用したりする中で、他の学習や生活の場面でも活用できる程度に概念等を理解したり、技能を習得したりしているかを評価する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・行動観察 ・レポート ・ワークシート ・小テスト ・単元テスト ・定期テスト <p style="text-align: right;">など</p>	<p>自然の現象についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探求するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けていることが評価資料において、確認できた場合にはB、十分に満足できる状況と判断されるものはA、努力を要するものはCとする。※Aは9割以上、Bは状況に応じて6～8割、Cは状況に応じて2～5割の配点。未提出の場合は、5割以下。(欠席は考慮するが、提出を原則とする)</p>
II	<p><思考力・判断力・表現力等></p> <p>各教科等の知識及び技能を活用して課題を解決する等のために必要な思考力、判断力、表現力等を身に付けているかどうかを評価する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・行動観察 ・レポート ・ワークシート ・小テスト ・単元テスト ・定期テスト <p style="text-align: right;">など</p>	<p>自然の現象から問題を見だし、見通しをもって観察、実験などを行い、得られた結果を分析して解釈し、表現するなど、科学的に探究していることが評価資料において、確認できた場合にはB、十分に満足できる状況と判断されるものはA、努力を要するものはCとする。※Aは9割以上、Bは状況に応じて6～8割、Cは状況に応じて2～5割の配点。未提出の場合は、5割以下。(欠席は考慮するが、提出を原則とする)</p>
III	<p><主体的に学習に取り組む態度></p> <p>知識及び技能を獲得したり、思考力、判断力、表現力等を身に付けたりするために、自らの学習状況を把握し、学習の進め方について試行錯誤するなど自らの学習を調整しながら、学ぼうとしているかどうかという意思的な側面を評価する。</p>	<p>[全教科共通]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「知識及び技能」の観点の評価 ・「思考力・判断力・表現力等」の観点の評価 <p>[平常点]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・行動観察 ・レポート ・ワークシート ・小テスト ・単元テスト <p style="text-align: right;">など</p>	<p>[全教科共通]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「知識及び技能」の観点の内容について、指示に従ってしっかり行おうとしたり、学ぼうとしたりする。 ・「思考力・判断力・表現力等」の観点の内容について、指示に従ってしっかり行おうとしたり、学ぼうとしたりする。 ・授業、課題に意欲的に取り組み、意見を積極的に発言しようとする。 <p>[平常点]</p> <p>自然の現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしていることが評価資料において、確認できた場合にはB、十分に満足できる状況と判断されるものはA、努力を要するものはCとする。※Aは9割以上、Bは状況に応じて6～8割、Cは状況に応じて2～5割の配点。未提出の場合は、5割以下。(欠席は考慮するが、提出を原則とする)</p>